

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【公表番号】特表2016-523235(P2016-523235A)

【公表日】平成28年8月8日(2016.8.8)

【年通号数】公開・登録公報2016-047

【出願番号】特願2016-518058(P2016-518058)

【国際特許分類】

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 16/46 (2006.01)

C 1 2 N 5/16 (2006.01)

C 1 2 Q 1/02 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 35/12 (2015.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 16/18 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

C 0 7 K 16/46

C 1 2 N 5/16

C 1 2 Q 1/02

C 1 2 N 5/10

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 35/12

A 6 1 K 48/00

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 15/00

A 6 1 P 35/00

G 0 1 N 33/53 R

C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月27日(2017.10.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

補体因子H(CFH)タンパク質に結合することができる単離された抗体またはその抗体フラグメントであって、前記単離された抗体またはその抗体フラグメントが、CFHタンパク質のショートコンセンサスリピート(SCR)19内のエピトープに結合し、前記エピトープがPIDNGDIT(配列番号3)またはそのフラグメントもしくはパリアントを含む、前記単離された抗体またはその抗体フラグメント。

【請求項 2】

CFHエピトープが、CFHの腫瘍結合型において暴露される潜在性エピトープである、請求項 1 に記載の単離された抗体または抗体フラグメント。

【請求項 3】

エピトープがCFHの還元型タンパク質において現される、請求項 1 または 2 に記載の単離された抗体または抗体フラグメント。

【請求項 4】

H鎖が、配列番号79、配列番号4、配列番号5、配列番号6、配列番号7、配列番号8、配列番号9、配列番号10、配列番号11、配列番号12、配列番号13、配列番号14、配列番号15、配列番号16、配列番号17、配列番号18、配列番号19、配列番号20、配列番号72、配列番号73、配列番号74、配列番号75、配列番号76、配列番号77、配列番号78、配列番号80、配列番号81および配列番号82からなる群から選択される配列を含み；

L鎖が、配列番号89、配列番号21、配列番号22、配列番号23、配列番号24、配列番号25、配列番号26、配列番号27、配列番号28、配列番号29、配列番号30、配列番号31、配列番号32、配列番号33、配列番号34、配列番号35、配列番号36、配列番号37、配列番号83、配列番号84、配列番号85、配列番号86、配列番号87、配列番号88、配列番号90、配列番号91および配列番号92からなる群から選択される配列を含む、

請求項 1 ~ 3 のいずれか1つに記載の単離された抗体または抗体フラグメント。

【請求項 5】

単離された抗体または抗体フラグメントが、全身性エリテマトーデス自己抗原SSA、SSB、スフィンゴミエリン(Sm)、リボヌクレオタンパク質(RNP)、硬化症自己抗原(ScI-70)、ヒスチジンtRNAリガーゼ(Jo-1)、二本鎖DNA(dsDNA)、セントロメアB(CentB)およびヒストンの少なくとも1つと交差反応しない、請求項 1 ~ 4 のいずれか1つに記載の単離された抗体または抗体フラグメント。

【請求項 6】

単離された抗体または抗体フラグメントが、ヒト抗体、免疫グロブリン分子、ジスルフィド結合Fv、モノクローナル抗体、親和性成熟抗体、scFv、キメラ抗体、単ドメイン抗体、CDR移植抗体、ダイアボディ、ヒト化抗体、多重特異性抗体、Fab、二重特異性抗体、DVD、TVD、Fab'、二重特異性抗体、F(ab')₂およびFvからなる群から選択される、請求項 1 ~ 5 のいずれか1つに記載の単離された抗体または抗体フラグメント。

【請求項 7】

単離された抗体または抗体フラグメントが、ヒトIgM定常ドメイン、ヒトIgG4定常ドメイン、ヒトIgG1定常ドメイン、ヒトIgE定常ドメイン、ヒトIgG2定常ドメイン、ヒトIgG3定常ドメインおよびヒトIgA定常ドメインからなる群から選択されるH鎖免疫グロブリン定常ドメインを含む、請求項 1 ~ 6 のいずれか1つに記載の単離された抗体または抗体フラグメント。

【請求項 8】

CFH、そのフラグメントまたはそのパリアントに免疫特異的に結合する抗体または抗体フラグメントをコードする単離された核酸であって、前記単離された核酸が、以下のアミノ酸配列：配列番号79、配列番号89、配列番号4、配列番号5、配列番号6、配列番号7、配

列番号8、配列番号9、配列番号10、配列番号11、配列番号12、配列番号13、配列番号14、配列番号15、配列番号16、配列番号17、配列番号18、配列番号19、配列番号20、配列番号21、配列番号22、配列番号23、配列番号24、配列番号25、配列番号26、配列番号27、配列番号28、配列番号29、配列番号30、配列番号31、配列番号32、配列番号33、配列番号34、配列番号35、配列番号36、配列番号37、配列番号72、配列番号73、配列番号74、配列番号75、配列番号76、配列番号77、配列番号78、配列番号80、配列番号81、配列番号82、配列番号83、配列番号84、配列番号85、配列番号86、配列番号87、配列番号88、配列番号90、配列番号91および配列番号92の1以上を含むポリペプチドをコードするヌクレオチド配列を含む、前記単離された核酸。

【請求項 9】

配列番号100、配列番号110、配列番号38、配列番号39、配列番号40、配列番号41、配列番号42、配列番号43、配列番号44、配列番号45、配列番号46、配列番号47および配列番号48、配列番号49、配列番号50、配列番号51、配列番号52、配列番号53、配列番号54、配列番号55、配列番号56、配列番号57、配列番号58、配列番号59、配列番号60、配列番号61、配列番号62、配列番号63、配列番号64、配列番号65、配列番号66、配列番号67、配列番号68、配列番号69、配列番号70、配列番号71、配列番号93、配列番号94、配列番号95、配列番号96、配列番号97、配列番号98、配列番号99、配列番号101、配列番号102および配列番号103、配列番号104、配列番号105、配列番号106、配列番号107、配列番号108、配列番号109、配列番号111、配列番号112および配列番号113からなる群からの核酸配列を含む単離された核酸。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 7 のいずれか1つに記載の単離された抗体もしくは抗体フラグメントまたは請求項 8 もしくは 9 に記載の単離された核酸を含む医薬組成物。

【請求項 11】

癌を有し、治療を必要とする被験者を治療するための、請求項 10 に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

癌を有する被験者を治療するための医薬組成物であって、CFHタンパク質のショートコンセンサスリピート(SCR)19内のエピトープに結合する治療化合物を含み、前記エピトープがPIDNGDIT(配列番号3)またはそのフラグメントもしくはバリエーションを含む、医薬組成物。

【請求項 13】

治療化合物が請求項 1 ~ 7 のいずれか1つに記載の単離された抗体または抗体フラグメントを含む、請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

請求項 1 ~ 7 のいずれか1つに記載の単離された抗体または抗体フラグメント、請求項 8 もしくは 9 に記載の単離された核酸または請求項 10 ~ 13 のいずれか1つに記載の医薬組成物を含むキット。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】配列表

【補正方法】変更

【補正の内容】

【配列表】

2016523235000001.app